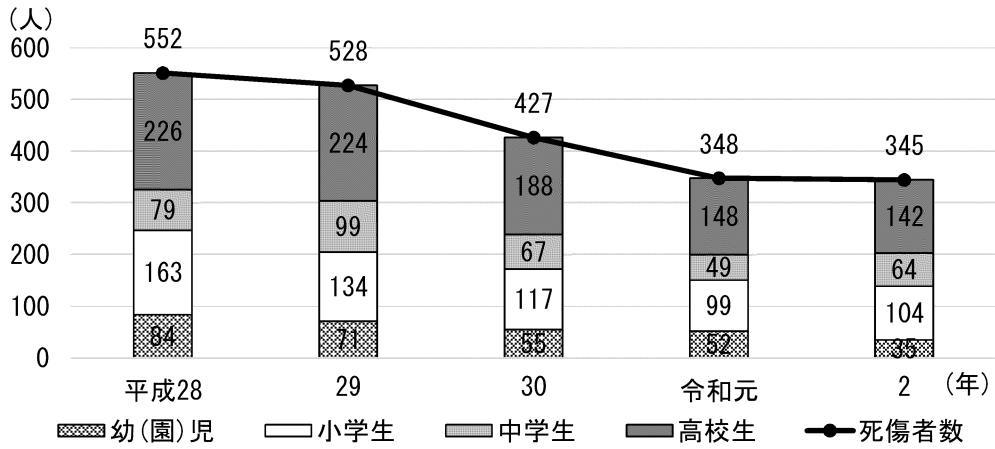


第7章 安全・健康

1 交通事故

(1) 子供の死傷者年次別推移

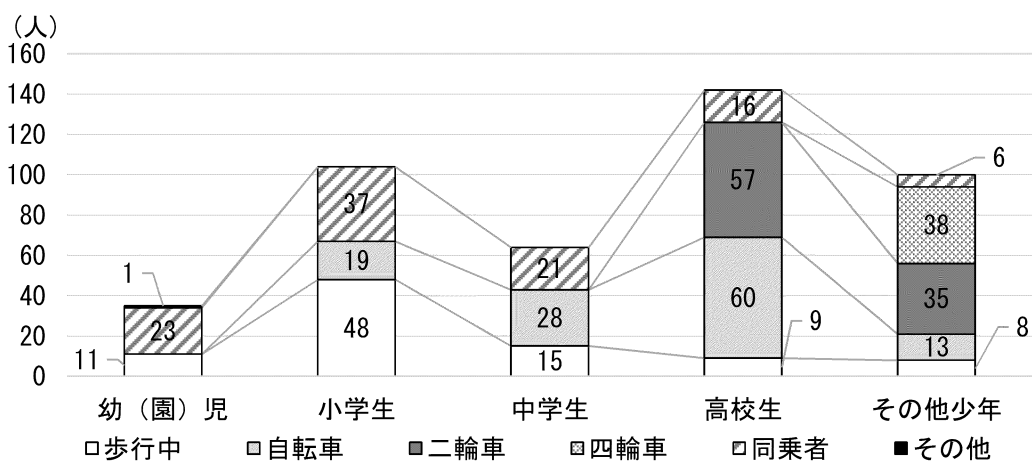


(単位：人)

年		平成28	29	30	令和元	2
死 者	幼(園)児	0	0	1	0	0
	小学生	0	0	0	2	0
	中学生	0	0	0	0	0
	高校生	0	1	4	1	0
	計	0	1	5	3	0
傷 者	幼(園)児	84	71	54	52	35
	小学生	163	134	117	97	104
	中学生	79	99	67	49	64
	高校生	226	223	184	147	142
	計	552	527	422	345	345
死傷者数		552	528	427	348	345

資料：県警察本部

(2) 状態別死傷者数 (令和2年中)



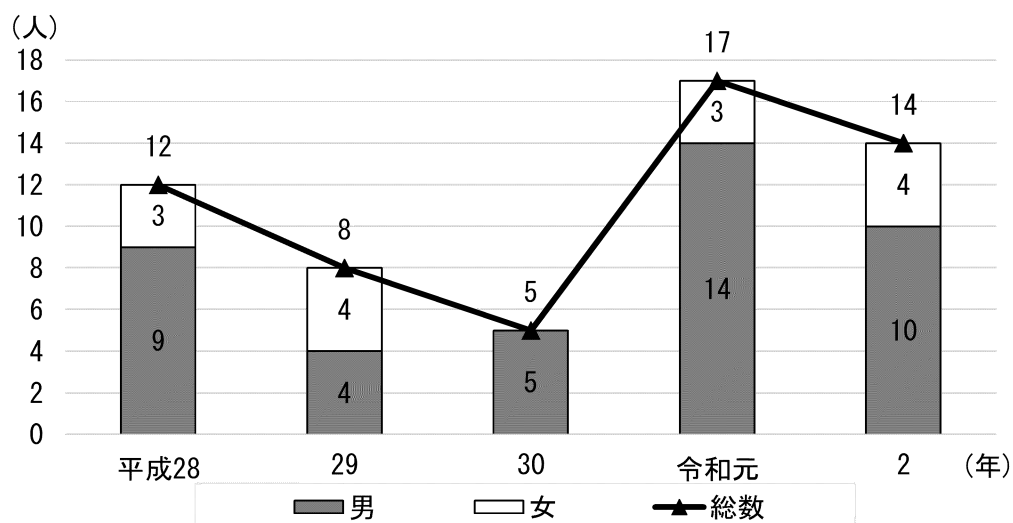
資料：県警察本部

令和2年中、19歳以下の交通事故死者は0人であった。

事故原因は、幼児、小学生では、歩行中の飛び出し、中学生では、自転車乗車中の安全不確認、指定場所一時不停止、動静不注視、高校生では、自転車乗車中の安全不確認、動静不注視、二輪車運転中の前方不注視、動静不注視、安全不確認、その他少年では、自動車、二輪運転中の動静不注視、安全不確認が多い。

2 自殺（19歳以下）

(1) 年次別推移



資料：県警察本部

(2) 原因別状況

年別	平成28	29	30	令和元	2
家庭問題	3	2 (2)	0	2	1 (1)
健康問題	4 (1)	2 (1)	1	3 (1)	2 (1)
経済・生活問題	0	0	0	0	0
男女問題	0	1	0	2	1 (1)
学校問題	0	1	3	3 (1)	0
勤務問題	0	0	0	1	1
その他	1 (1)	0	0	0	2
不明	4 (1)	2 (1)	1	6 (1)	7 (1)
計	12 (3)	8 (4)	5 (0)	17 (3)	14 (4)

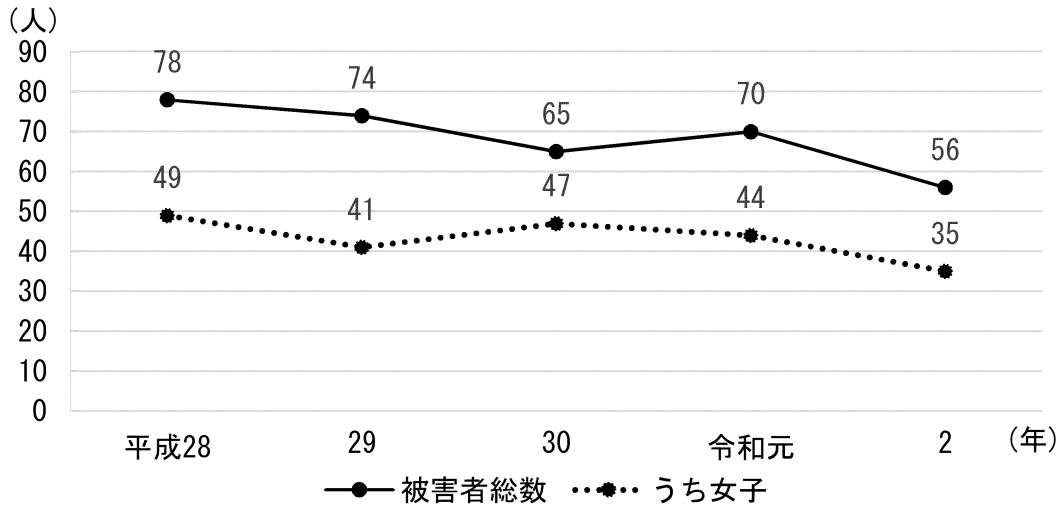
() は内数で女性

資料：県警察本部

※ 平成19年から統計要領が変更となり、主な自殺原因を3つまで複数計上できることとなったため、実際の自殺者数と上記表中の自殺者数は一致しない。

3 被害状況

(1) 少年の福祉を害する犯罪による被害者（福祉犯被害者の推移）



資料：県警察本部

(2) 出会い系サイト等を介した少年（20歳未満）の性的被害状況

（単位：人）

年別／区分	検挙数	検挙人数	被害少年数
平成28	26	26	16
29	28	28	21
30	33	27	29
令和元	28	25	26
2	20	16	16

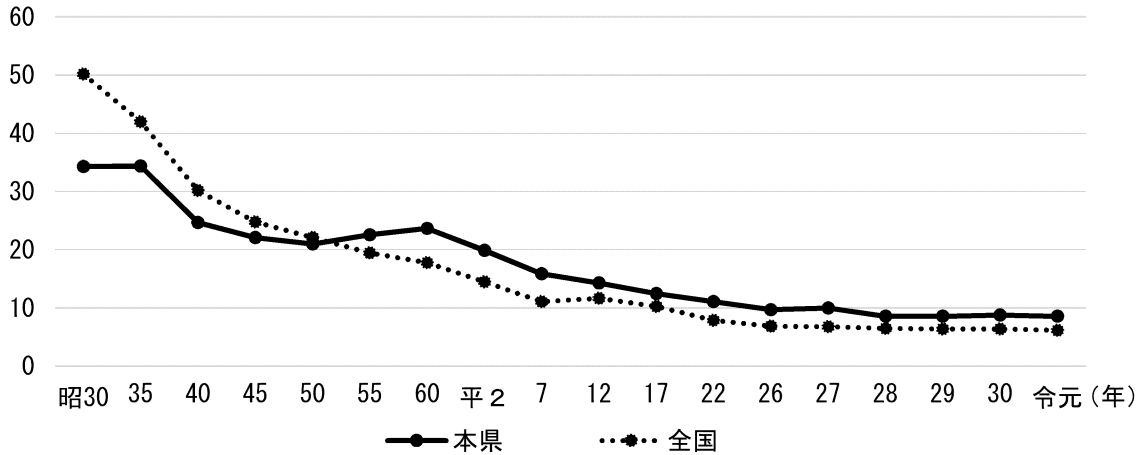
資料：県警察本部

出会い系サイト等を介した少年が被害者となった犯罪は、20件（前年比8件減）で16人（前年比9人減）を検挙し、性被害に遭った少年16人（前年比10人減）を保護している。

4 人工妊娠中絶

(1) 人工妊娠中絶実施率の年次推移

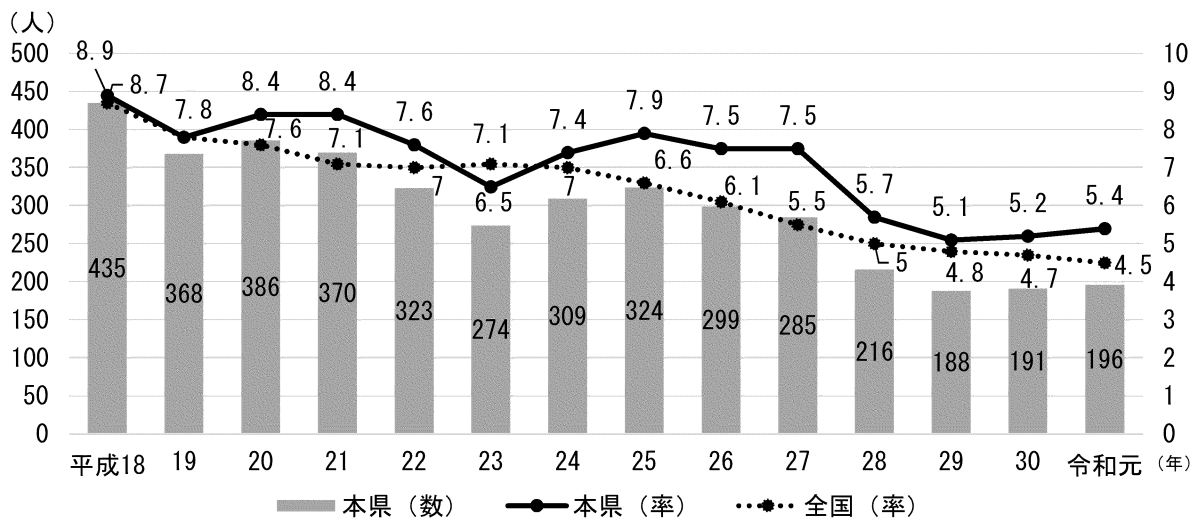
15歳以上50歳未満
女子人口千対



	昭30	35	40	45	50	55	60	平2	7	12	17	22	26	27	28	29	30	令和元
本県	34.3	34.4	24.7	22.1	21	22.6	23.7	19.9	15.9	14.3	12.5	11.1	9.7	10	8.6	8.6	8.8	8.6
全国	50.2	42	30.2	24.8	22.1	19.5	17.8	14.5	11.1	11.7	10.3	7.9	6.9	6.8	6.5	6.4	6.4	6.2

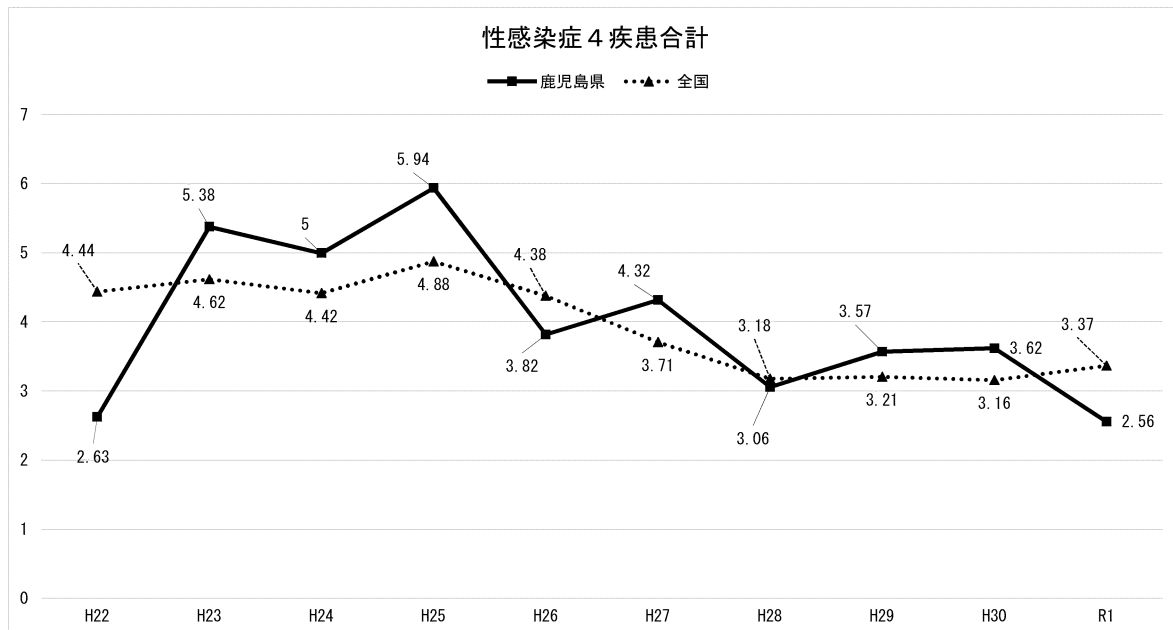
資料：県子ども家庭課

(2) 10代の人工妊娠中絶



資料：県子ども家庭課

5 10代の性感染症



資料：県健康増進課

※ 性感染症4疾患合計

(性器クラミジア症, 性器ヘルペスウイルス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症)